



第90号

医療・保健・福祉・市民の情報交流の場

大村市在宅ケアセミナーだより 平成22年5月号

発行元：〒856-0820 長崎県大村市協和町 779

(社)大村市医師会内 大村市在宅ケアセミナー広報部 TEL：0957-54-0151

ホームページ：<http://www.nagasaki.med.or.jp/oomura/caresemi/index.html>



## 「第107回 大村市在宅ケアセミナーのご案内」

開催日時： 平成22年 5月20日(木) 18:45～

開催場所： 大村市民会館 3階 大会議室

内 容：①平成22年度 大村市在宅ケアセミナー 総会  
決算報告・新役員の紹介など(30分程度)

②講演「残存能力を活用した介護技術について」

演者： 貞松病院 リハビリテーション科

回復期リハビリテーション病棟

高木 治雄 先生

## 在宅ケアセミナー 平成22年度メインテーマ並びに役員紹介

平成22年度 大村市在宅ケアセミナーメインテーマ

「顔の見える連携 ～より良い多職種協働を目指して～」

会長	南野 淳	南野内科病院
副会長	黒江 直樹	大村市在宅介護支援センター慈恵荘
同	蓮本 高啓	まりも倶楽部
議長	井上 淳治	井上歯科医院
副議長	白仁田 園子	あんのん

## 「在宅ケアセミナー会員募集！」

大村市在宅ケアセミナーでは、これまで、会員・非会員を問わず研修会への参加を可能として参りましたが、近年、研修会へ参加される皆様の非会員比率が高まっております。安定したセミナー運営を図る観点から皆様方の会員登録をお願い申し上げます。

また、下記アドレスにてセミナー便りを掲載しています。セミナー便りの郵送料軽減にご協力できる方は、事務局までご連絡頂ければ幸いです。 TEL：0957-54-0151

ホームページ：<http://www.nagasaki.med.or.jp/oomura/caresemi/index.html>

「大村市在宅ケアセミナー」で、検索頂くとすぐ見つかります。

# 「第106回 大村市在宅ケアセミナー開催報告」

開催日時： 平成22年 3月18日（木）18：45～20：10  
開催場所： 大村市民会館 3階 大会議室 司会 神田和亮 先生  
講演内容： 「地域医療・チーム医療における漢方」  
～脳卒中のリハビリテーションを促進する漢方の機能～  
参加人数： 74名（会員48名＋非会員26名）  
講師： 新生会病院 脳神経外科・リハビリテーション科 部長 横山 信彦 先生

## <感想>

- \* 本日の横山先生は、本当に人を全人的視点で脳外科医として治療されていること、素晴らしいと思います。気、血、水のこの三原則、素晴らしいです。医師と患者の共存の姿勢、目の輝き、心の輝きをしっかりみつめ、一人の人生の輝きを医師として喜びとされていると感じました。
- \* とても興味深く、分かりやすく、思わず聞き入ってしまいました。漢方の知識はほとんどなかった私ですが、医療に福祉に関わる仕事(PT)をしている者の一人として是非学んでいきたいと思いました。
- \* 漢方の速効性が素晴らしいと思いました。治療していただくとなると、専門のDrにみてもらいたいです。多くの先生にも、治療に生かしてもらえるようになると、たのしいです。
- \* スライドも見やすく説明もわかりやすく、ユーモアも入れて、大変有意義な講義でした。“漢方は長い目でみないと・・・”と思っていたのが、本当に目からうろこでした。ありがとうございました。お体、ご自愛下さいませ。

など、多くの感想を頂きました。

※ 質問への回答もセミナーホームページに掲載してありますのでご覧ください。

## <質問への回答（抜粋）>

Q. 私は、介護支援サービスの職員です。漢方のすごさがわかりましたが、利用者の方々に説明するのは難しいです。良いものにつなぐ為に、私達、介護職、福祉関係者に出来ることは何でしょうか？

A. 講演の中で漢方を身体感覚として理解すると申し上げました。何よりも漢方でご自分の症状や利用者さんの症状がよくなる姿を目の当たりにして、頭の知識ではなくご自身の感覚として身体で感じ取って頂くことです。

血圧が高いからデイケアやデイサービスでお風呂に入れてもらえなかったと耳にすることがままあります。僕はむしろ利用者さんが入浴してリラックスする、心地よさを感じ取っていただくことこそが大切であり、自然血圧も下がるはずと考えています。血圧の値や検査値などではなく、利用者さんの顔色、声の張り、皮膚のつや、手足の浮腫や冷えなど、利用者さんと身近に接する介護職、福祉関係の方々で有ればこそ、いつも気にかけていただきたいと思います。

## 《横山信彦先生からのメッセージ》

職種を超えたひととひとの絆の強さ、皆さんの熱い思いが伝わって元気を頂きました。とても楽しい一夜でした。ありがとうございました。

